

全社協

# Action Report

平成 30 年 7 月豪雨災害  
第 19 報

2018 (平成 30) 年 8 月 31 日

社会福祉法人 全国社会福祉協議会  
Japan National Council of Social Welfare  
(全社協 ぜんしゃきょう)

政策企画部 広報室 [z-koho@shakyo.or.jp](mailto:z-koho@shakyo.or.jp)  
TEL03-3581-4657 FAX03-3580-5721  
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2  
新霞が関ビル

※ 平成 30 年台風第 7 号及び前線等による大雨（平成 30 年 7 月豪雨）災害についての情報をお送りします。

## ■被災地における保育ボランティア活動について

～ 全国保育士会 上村 初美 会長が広島県を訪問

今般の豪雨災害により、被害を受けた保育所・認定こども園の建物設備の復旧が進められる一方、保育所等が再開するまでの間の子どもの保育や保護者支援の取り組みが、他施設の協力のもとで行われています。

その一つとして、被災した地域の子どもの対象に、広島県保育連盟連合会保育士会が実施している土曜日曜の保育ボランティア「ほいくのひろば」があります。

「ほいくのひろば」は、7 月 22 日に第 1 回を坂町で開催し、その後は、海田町と三原市で開催されています。8 月 12 日の「ほいくのひろば」(会場:海田町「ひまわりプラザ」)は、「おたのしみ版」として開催され、曲芸師の天野耕太さんによるパフォーマンスや絵本と木のおもちゃの店「キッズいわき ぱふ」によるおもちゃ遊びなどのプログラムが行われました。

これまでの「ほいくのひろば」は、被災した家屋の片づけ等を保護者が行っている時間に、子どもを預かるニーズが中心でしたが、時間の経過とともに、子どもだけではなく大人もリラックスし、気分転換を図れるようなプログラムを行うなど、心のケアを意識した内容で取り組んでいくこととされています。

広島県内では、豪雨被害により、休園状態にある保育所において、子どもたちが分散して通園している他の保育所に職員を派遣している園もあります。

さらに、現在も道路の復旧が進まず、渋滞等で交通事情が厳しい地域もあります。



木のおもちゃでの遊び

「ほいくのひろば」は、県行政と連携を密に取り組みされていますが、多くの公的施設が避難所として使用されていたため、会場の確保には苦労したそうです。

そのため、いざというときに備え、平時からあらかじめ災害発生時にどのような協力をするのかについて県行政との取り決めが必要であることを改めて認識したとのことでした。

「ほいくのひろば」を訪れた全国保育士会の  
上村 初美 会長をはじめとする役員は、広島県保育  
連盟連合会 綿貫 博 会長、同保育士会  
松岡 万里子 会長らと懇談し、被災の状況や「ほい  
くのひろば」等の取り組みについて情報を共有しまし  
た。

全国保育士会では、被災した県・市の保育士会組  
織に、「被災地支援スキャンポ募金」を活用した支援を  
行っていくこととしています。



「ほいくのひろば」の様子  
(8月12日)

## ■ 災害ボランティアセンターの運営

### ○被災地の災害ボランティアセンターを社協ネットワークで支える

岡山県、広島県内の災害ボランティアセンターには、全国の都道府県・市町村社協職員が応援に派遣されています。

また、愛媛県内の災害ボランティアセンターは、引き続き四国ブロック(徳島県、香川県、高知県)内の社協職員が派遣されています。

発災から8月27日(月)までに、延べ約4,500名の社協職員が派遣されています。

被害の大きかった自治体においては9月以降も災害ボランティアセンターの活動が続くことから、引き続き、社協のネットワークを生かした支援を行っていくこととしています。

## ○これまでに活動したボランティアの人数がのべ 20 万人を超えました

これまでに、被災 12 府県の 59 市町に設置された災害ボランティアセンター、また通常の社協ボランティアセンターとして災害ボランティア活動が行われている 12 市町では、8 月 27 日までに、のべ約 20 万人を超えるボランティアが活動しました。

## ○被災地でのボランティア活動について

### ・ 各災害ボランティアセンターのホームページにより最新情報を確認してください

報道で紹介されている地域以外でも、多くのボランティアが必要とされている地域があります。

ボランティアの募集人数や参加人数については、常に変動していますので、各センターのホームページ等でご確認ください。

また、ライフラインの回復状況や支援ニーズの変化により、災害ボランティアセンターにおけるボランティアの募集範囲(県内、市内在住者に限る等)も変化します。

### ・ 「自己完結」のボランティア活動への周知をお願いします

食料・飲料水等を含め、ボランティア活動に必要な物品等は、ボランティア自身の責任であらかじめ用意いただいたうえで、参加いただくことの周知をお願いいたします。

また、ボランティア活動の服装等については、次を参照してください。

<https://www.saigaivc.com/volunteers/>十分な準備/

### ・ 熱中症にご注意ください

被災地では、ボランティアが熱中症を発症し、救急搬送される事態が発生しています。9 月に入りますが、引き続き暑い日が続く見込みです。

熱中症を予防するためには、こまめに水分や塩分を補給すること、無理をせず活動の合間に十分な休憩をとることが重要です。また、ボランティア活動前の体調管理にも十分に注意し、体調がすぐれないときには、野外での活動を控えるよう周知をお願いします。

### ・ ボランティア活動保険に加入するよう周知してください

ボランティア活動を行うご自身のために、自宅最寄りの社会福祉協議会でボランティア活動保険に加入し、加入した証明(加入証など)を持参して現地に向かうようにしてください。

ボランティア活動保険は、自宅と活動場所の往復途上も補償されます。被災地では混乱も想定されますので、必ず事前に加入してください。

なお、ボランティア活動保険は年度での加入となりますので、今年度、すでにボランティア保険に加入されている際には、再度の加入は不要です。

## 災害ボランティアセンターのボランティア募集状況等

(岡山県、広島県、愛媛県/8月30日現在)

「募集状況」◎：多くのボランティアを求めています

○：ボランティアを募集しています

自治体	募集状況	備考
<b>岡山県</b>		
<a href="#">岡山市</a> (東区)	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市外、県外からもボランティアを募集中</li> <li>・活動予定数に達し次第受付を終了</li> <li>・東区は、9/1より原則土・日の活動</li> <li>・参加受付は当日受付のほか事前ネット申込みもできます</li> </ul>
<a href="#">倉敷市</a>	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市外、県外問わず、多くのボランティアを募集中</li> <li>・参加受付は当日受付のほか事前ネット申込みもできます</li> </ul>
<a href="#">総社市</a>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岡山県内在住の方</li> </ul>
<a href="#">矢掛町</a>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・岡山県内在住の方</li> <li>・9/1より、土日のみ災害VCを運営</li> <li>・今後の募集は、随時ホームページで更新</li> </ul>
<b>広島県</b>		
<a href="#">呉市</a>	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア募集中</li> </ul>
<a href="#">三原市</a>	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア募集中</li> <li>・福地サテライトは、9/3より事前登録制で土日のみの活動 (詳細は、ホームページ参照)</li> <li>・南方コミュニティセンターは、平日も通常通り活動</li> </ul>
<a href="#">坂町</a>	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア募集中</li> </ul>
<a href="#">竹原市</a>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア募集中</li> <li>・9/3以降は、土日・祝日のみ活動</li> </ul>
<a href="#">尾道市</a>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8/16～8/31の期間で、1日40名程度ボランティアを募集 (事前(活動日の前日まで)にFAX・メールで尾道市社協に連絡)</li> <li>・8/31をもって一般ボランティアの募集を終了予定</li> </ul>

自治体	募集状況	備考
<a href="#">広島市</a> (東区) (南区) (安佐北区) (安芸区)	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア募集休止地域があります</li> <li>・広島市内各区の災害ボランティアセンターの募集状況は毎日変化しています。ホームページで確認ください</li> <li>・団体でのボランティア活動の受付は終了</li> </ul>
<a href="#">東広島市</a>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア募集中</li> <li>・活動日は土日のみ、詳細はホームページ、Facebook を参照</li> </ul>
<a href="#">福山市</a>	○	・9/1、2 にボランティア募集予定 (詳細は、ホームページを参照)
<a href="#">熊野町</a>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・熊野町内に在住の方</li> <li>・今後は、活動登録をいただいた方に活動を依頼</li> <li>・詳細は、ホームページを参照</li> </ul>
<a href="#">安芸高田市</a>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・広島県内在住で電話で予約を入れていただいた方</li> <li>・原則土日のみ活動</li> <li>・安芸高田市被災者生活サポートボランティアセンター(災害ボランティアセンター)は、8/31 に閉鎖予定</li> </ul>
<a href="#">海田町</a>		・今後のボランティア募集は社協ホームページで更新
<a href="#">江田島市</a>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア募集中</li> <li>・8/18 以降は、事前登録をされた方にVCから連絡する方法に変更 (詳細は、ホームページ参照)</li> </ul>
<a href="#">神石高原町</a>		・被災された方と地域との関係を基本に、地区社協を通して活動。状況により、神石高原町に在住・通勤・通学の方にボランティアを依頼
<b>愛媛県</b>		
<a href="#">宇和島市</a>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人のボランティアは「四国圏域」、団体(ボランティアバス)は「全国」から募集</li> <li>・9月からは、土日・祝日のみ開所予定</li> </ul>
<a href="#">西予市</a>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアを募集</li> <li>・8/30、31 は休所 (詳細は、ホームページを参照)</li> <li>・9/3 からは、事前登録制でボランティア活動を実施予定</li> </ul>
<a href="#">大洲市</a>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛媛県内在住のボランティアを募集、要事前予約</li> <li>・9/8 より原則土日の活動 (詳細は、ホームページ参照)</li> </ul>

※ 災害ボランティアセンターの活動を終了した地域においても、社会福祉協議会のボランティアセンター等によって引き続き被災者への支援を行います。

(全社協 全国ボランティア・市民活動振興センター ホームページ)

<https://www.saigaivc.com/>

## ■生活福祉資金（「緊急小口資金」）の特例貸付の実施状況

都道府県社会福祉協議会が実施する生活福祉資金貸付事業では、今回の水害による被災者向けに緊急小口資金の貸付要件を緩和した特例貸付を実施しています。とくに被害が甚大であった3県における貸し付け状況は次のとおりです。

	岡山県	広島県	愛媛県
申込受付件数 (8月30日現在)	40件／540万円	112件／1,440万円	27件／390万円

3県合計：179件／2,370万円

なお、3県以外の都道府県についても、特例貸付を行っており(被災者、避難者向け)、8月29日までに14件、計185万円の受け付けがありました。

※ 兵庫県(1件)、島根県(2件)、高知県(3件)、福岡県(8件)

全国合計：193件／2,555万円